

米子工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	国語Ⅲ
科目基礎情報					
科目番号	0001	科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	電子制御工学科	対象学年	3		
開設期	通年	週時間数	2		
教科書/教材	『高等学校 国語総合 古典編 (改訂版)』(三省堂)				
担当教員	足立 靖, 渡邊 健				
到達目標					
1. 日本語の語彙・文法を踏まえながら、広くわが国の言語文化に関心を深めることができる。 2. 他者の意見を客観的に理解したり、根拠に基づいて論理的に思考したりすることができる。 3. 相手や状況に応じて、効果的かつ説得的に自分の意見を表現することができる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
	日本語の語彙・文法が正しく身につけており、わが国の言語文化にも深い関心を持っている。	日本語の語彙・文法が概ね身につけており、わが国の言語文化にも関心を持っている。	日本語の語彙・文法が正しく身につけておらず、わが国の言語文化に対する関心に乏しい。		
	他者の意見を的確に理解することができ、確かな根拠に基づいて論理的な思考をすることができている。	他者の意見を客観的に理解したり、根拠に基づいて論理的に思考したりすることが概ねできている。	他者の意見を客観的に理解したり、根拠に基づいて論理的に思考したりする力が不足している。		
	相手や状況を的確に把握した上で、効果的かつ説得的に自分の意見を表現することができている。	相手や状況に応じて、効果的かつ説得的に自分の意見を表現することが概ねできている。	相手や状況に応じて、効果的かつ説得的に自分の意見を表現する力が不足している。		
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 E					
教育方法等					
概要	この授業は、本校の教育理念に基づく「養成すべき人材像」の中の「豊かな感性と 高い倫理観に裏打ちされた幅広い教養を持つ人材」を養成するとともに、「学習・教育目標」の中の「社会とかかわるためのコミュニケーション力」を身に付けることを目指す。				
授業の進め方・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>国語辞典(電子辞書可)、配布する文法・表現等に関する資料を持参すること。</li> <li>授業では教科書以外にも、適宜プリント教材等を用いる。また、有名な文学作品の朗読を行ったりもする。</li> </ul>				
注意点	質問のある場合は、休憩時間や放課後に随時受け付けるが、週3回のオフィスアワーの時間も活用してほしい。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	授業ガイダンス、「古典を読むということ」	古典を学ぶ意味を理解する。	
		2週	宇治拾遺物語「絵仏師良秀①」	古語や文法を踏まえ、内容を正確に把握することができる。	
		3週	宇治拾遺物語「絵仏師良秀②」	芥川龍之介「地獄変」と読み比べ、意見・感想を発表することができる。	
		4週	十訓抄「大江山」	平安貴族の生活と和歌のあり方について理解する。	
		5週	伊勢物語「筒井筒①」	古語や文法を踏まえ、内容を正確に把握するとともに、歌物語の特質について理解する。	
		6週	伊勢物語「筒井筒②」	平安貴族の結婚形態について調べ学習をするとともに、感想をまとめる。	
		7週	プリント教材「ことばの学習①」難読漢字	難読漢字の読みについて理解する。	
		8週	前期中間試験	前期中間試験までの内容について理解する。	
	2ndQ	9週	土佐日記「門出」	内容の把握とともに、平仮名の成立について理解する。	
		10週	土佐日記「帰京」	内容の把握とともに、平安時代の日記文学の展開について理解する。	
		11週	平家物語「祇園精舎」	内容の把握とともに、中世の仏教的無常観について理解する。	
		12週	平家物語「木曾の最期①」	内容の把握とともに、軍記物語の展開について理解する。	
		13週	平家物語「木曾の最期②」	内容の把握とともに、和漢混交文の成立と展開について理解する。	
		14週	平家物語「木曾の最期③」	平家物語中の、別の人物の死の場面を取り上げ、それぞれを比較し、まとめる。	
		15週	プリント教材「ことばの学習②」慣用句・慣用表現	慣用句や慣用表現について正しく理解し、文脈に応じて使うことができる。	
		16週	前期期末試験	前期期末試験までの内容について理解する。	
後期	3rdQ	1週	万葉集・古今和歌集・新古今和歌集「万葉集①」	それぞれの和歌について詞書や修辞技巧を踏まえて、内容を正確に理解する。	
		2週	万葉集・古今和歌集・新古今和歌集「万葉集②」	それぞれの和歌について詞書や修辞技巧を踏まえて、内容を正確に理解する。	
		3週	万葉集・古今和歌集・新古今和歌集「古今和歌集①」	それぞれの和歌について詞書や修辞技巧を踏まえて、内容を正確に理解する。	
		4週	万葉集・古今和歌集・新古今和歌集「古今和歌集②」	それぞれの和歌について詞書や修辞技巧を踏まえて、内容を正確に理解する。	
		5週	万葉集・古今和歌集・新古今和歌集「新古今和歌集①」	それぞれの和歌について詞書や修辞技巧を踏まえて、内容を正確に理解する。	

4thQ	6週	万葉集・古今和歌集・新古今和歌集「新古今和歌集②」	それぞれの和歌について詞書や修辞技巧を踏まえて、内容を正確に理解する。
	7週	プリント教材「ことばの学習③」ことわざ・故事成語	ことわざや故事成語について正しく理解し、文脈に応じて使うことができる。
	8週	後期中間試験	後期中間試験までの内容について理解する。
	9週	小倉百人一首	小倉百人一首の成立と特質について理解するとともに、いくつかの和歌についてその内容を正確に理解する。
	10週	小倉百人一首	いくつかの和歌について、詞書や修辞技巧を踏まえて内容を正確に理解する。競技かるたを体験する。
	11週	小倉百人一首	小倉百人一首から一首を選び、その内容や社会的背景・作者などについて調べ、レポートにまとめる。
	12週	プリント教材「ことばの学習④」敬語	敬語の分類とその働きについて理解し、適切に使い分けられることができる。
	13週	俊頼髄脳「山吹の花」	内容の把握とともに、十訓抄「大江山」と比較し、その結果を文章にまとめる。
	14週	うひ山ぶみ	内容の把握とともに、筆者の学問に対する考えをまとめる。
	15週	プリント教材「ことばの学習⑤」正しい文章	誤字・脱字・言葉の誤用などを訂正し、正しく意味の通じる文章に直すことができる。
	16週	学年末試験	学年末試験までの内容について理解する。

### モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	国語	論理的な文章(論説や評論)の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。	2	
			論理的な文章(論説や評論)に表された考えに対して、その論拠の妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べるができる。	2	
			文学的な文章(小説や随筆)に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り、自分の意見を述べるができる。	2	
			常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。	2	
			類義語・対義語を思考や表現に活用できる。	2	
			社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。	2	
			専門の分野に関する用語を思考や表現に活用できる。	2	
			実用的な文章(手紙・メール)を、相手や目的に応じた体裁や語句を用いて作成できる。	2	
			報告・論文の目的に応じて、印刷物、インターネットから適切な情報を収集できる。	2	
			収集した情報を分析し、目的に応じて整理できる。	2	
			報告・論文を、整理した情報を基にして、主張が効果的に伝わるように論理の構成や展開を工夫し、作成することができる。	2	
			作成した報告・論文の内容および自分の思いや考えを、的確に口頭発表することができる。	2	
			課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。	2	
			相手の立場や考えを尊重しつつ、議論を通して集団としての思いや考えをまとめることができる。	2	
新たな発想や他者の視点の理解に努め、自分の思いや考えを整理するための手法を実践できる。	2				

### 評価割合

	試験	態度・発表・提出物	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	20	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0